

宇美フェニックス 8年ぶりに西日本大会出場へ！

宇美フェニックスの選手と保護者の方々



宇美町の少年ソフトボールチーム「宇美フェニックス」が、6月に北九州市で開催された県大会で見事準優勝に輝き、7月23日（土）から福岡市で行われる「第13回西日本小学生ソフトボール大会」への切符を手にしました。宇美フェニックスは、8年前には県大会で優勝しており、今回で2度目の出場となります。

主将の野村凌希君（12）は「苦しい戦いだったけど、決勝までこれに良かった。西日本大会はみんなの心をつなげて、宇美町に優勝旗を持ち帰りたい」と張り切っています。

原田下区防犯会結成！

5月17日に、原田下区防犯会の結団式が行われました。町内会の人々を中心に、32名で構成されており、防犯パトロールや、防犯広報、子どもの保護などの活動を月に4日ほど行っています。

結成の理由を、原田下区防犯防災部長の袿袋丸安さんは、「『区』の安全のため、防犯と不審者対策に防犯パトロールを始めました」と語りました。



原田下区防犯会の方々

七夕揮ごう会が開催されました☆



1年生の課題の「ほし」を、のびのびと書く生徒



6年生の課題「銀河鉄道」を、真剣なまなざしで書く生徒

7月2日（土）に、宇美八幡宮子安館において、第九回宇美八幡宮子安書道大会七夕揮ごう会が開催されました。町内の小学生、120名が参加し、各学年の課題を一生懸命書いていました。また、6年生の中には1年生から6年連続で参加した生徒が8名おり、最後の揮ごう会に真剣に取り組む姿が印象的でした。

なお、今回提出された作品は、全て7月31日まで宇美八幡宮廻廊に展示されます。

第10回チャリティー歌謡ショーが開催されました！

6月26日（日）、町立中央公民館において、宇美カラオケ連盟主催のチャリティー歌謡ショーが開催されました。10回目を迎える今年は、3月11日に発生した東日本大震災を受けて、「東日本大震災福祉チャリティー第10回記念歌謡ショー」と銘打ち、当日集められた収益金は、義援金として被災地へ送られます。

満員の会場の中、出演者は華やかな衣装に身を包んで自慢の歌声を披露し、集まった観客はペンライトを振って声援を送るなど、大変な盛り上がりを見せました。



歌声を披露する出演者

堤晋一氏が旭日雙光章を受章されました！

平成23年春の叙勲が発表され、宇美町から、元町議会議長の堤晋一氏が「旭日雙光章」を受章されました。

堤氏は、昭和45年に宇美町議会議員に初当選されて以来8期32年の永きにわたり、地方自治の発展に尽力されました。その顕著な功績に対し、叙勲の栄に浴されたものです。



旭日雙光章を受章された堤さん

人権擁護委員の業績をたたえ表彰

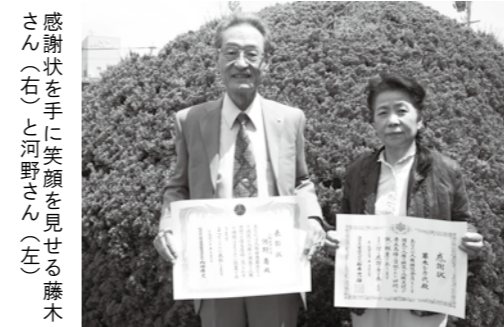
5月26日（木）福岡県人権擁護委員連合会総会が筑紫野市生涯学習センターで行われ、長年功績のあった人権擁護委員が表彰されました。

【法務省人権擁護局長感謝状】

藤木 シカ代さん

【福岡県人権擁護委員連合会長表彰】

河野 壽さん



感謝状を手に笑顔を見せる藤木さん（右）と河野さん（左）

「人権擁護委員の日」街頭啓発を実施しました

6月1日（水）午前、宇美町の人権擁護委員による「人権擁護委員の日」の街頭啓発を行いました。人権擁護委員は、町民のみなさんが人権について関心を持ってもらえるよう人権啓発活動を行ったり、さまざまな人権相談を受けるなどの活動を行っています。

今回は、昨年度、井野小学校の3年生が「人権の花運動」によって大切に育てたひまわりの種も配布され、添えられた子どもたちの心温まる言葉が、多くの町民に届きました。



宇美町人権擁護委員による街頭啓発の様子

ラブアース・クリーンアップうみ2011



ごみ袋を手に、ごみを拾う中学生

6月5日（日）、町内においてラブアース・クリーンアップうみ2011が行われました。今年は雨が降る中での作業となりましたが、各地域ごとに多くの住民が参加し、ごみ拾いや草刈り、溝の泥かきなどの清掃が行われました。

また、町内の中学校の生徒も部活動などの時間を割いて、このラブアースに参加し、空き缶やペットボトルなどのごみを拾って歩きました。